

くしろ 絵本

絵本大好き ガイド

小学校の読み聞かせ
ボランティアと
しても活動中の
ハボライター柴田が
取材しました♪



夏のお出かけシーズンを終わり、少しずつ自宅で過ごす時間が増えてくるこの季節。

絵本を手にとることもまた少しずつ増えてくるのではないのでしょうか。

絵本を手にとると、そこに込められた願いや感情を受け取ることも盛りだくさん。

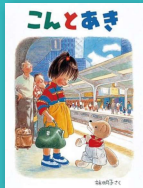
その中にはきっと、自分が大切にしたい想いがリンクする宝物の1冊がそれぞれあるかしれません。

そこで今回の絵本ナビでは「私の宝物」をテーマに、宝物を育て扱うスペシャリストたちに宝物の絵本をご紹介します！

それぞれの宝物を手に取り、味わっていただけると嬉しいです。ぜひ、あなたの宝物の1冊がさらに増えますように♪



人間形成の土台を大切に
認定こども園よしの 保育教諭
小杉亜津子さんのオススメ

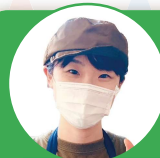


こんとあき

作:林明子
発行日:1989年6月
出版社:福音館書店
税込価格:¥1,430

★おすすめポイント

こんはあきのお婆ちゃん作ったぬいぐるみ。ほろびたこんを直してもらうために、お婆ちゃんの家まで2人旅をするお話。涙が出そうなハプニングが起きても「だいじょうぶ、だいじょうぶ」と安心させてくれるこん。お互いを大切に思うこと、2人なら困難も乗り越えられる勇気をもたらします。一緒に温かいね、そんな気持ちになれる一冊です。



地域から子育てを支える
栄養士兼保育士きさこイベ 店長
加藤さゆりさんのオススメ



14ひきの
ひっこし

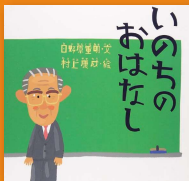
作:絵:いわむらかずお
出版社:童心社
発行日:1983年7月
税込価格:¥1,430

★おすすめポイント

ロングセラーとなっている14ひきのシリーズ!中でもこの絵本は1番最初に買ってもらった絵本で、私にとっても宝物な大好きな絵本です。引越しいいう冒険をしつつ、仲の良い家族の何気ない日常が、1番大切なんだな...と思わせてくれるような絵本です。



釧路湿原を護り大切さを伝え続ける
くしろ自然再生解説員
小林京子さんのオススメ

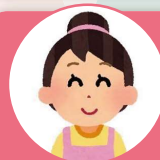


いのちの
おはなし

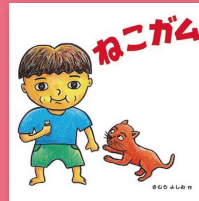
作:日野原重明
絵:村上康成
出版社:講談社
発行日:2007年1月
税込価格:¥1,430

★おすすめポイント

大人に読んで貰いたい絵本。105才で亡くなった日野原重明さんが95才の時、10才の子ども達に「いのち」についての授業を行いそれを再現した絵本です。自分以外の事のために自分の時間を使うか?自分の持っている時間が自分の「いのち」それを優しく語ってくれています。



自分で考え、
友達を思いやる心を育む
認定こども園
釧路豊川幼稚園・第二豊川幼稚園 園長
岩松のぞみさんのオススメ



ねこガム

作:絵:きむらよしお
出版社:福音館書店
発行日:2009年3月
税込価格:¥990

★おすすめポイント

子どもがふうせんガムを食べている絵本なのですが、場面展開が面白く、必ず子どもが笑顔になります。文章はぼんやりなのですが、それが逆に子どもたちの想像力を引き出し笑顔にさせるとも魅力のある素敵な絵本です。子どもだけではなく大人も楽しめる1冊です。